

こっこめ通信 11 2010

「なきたい気分」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

10月は雨続き。しかもこの記事を書いている今、島に台風14号が向かってきています。(来月号で紹介できそうです) 今年は暑かった夏から急に寒くなっていますので体調管理をしっかりとしましょうね。

さて今回は、「ハクチョウ飛来!」「ムシの声・いろいろ」についてのお話です。

ハクチョウ飛来!

一番最初にハクチョウが目撃されたのは10月22日。ビジターセンター職員が上空をV字に飛ぶ白い姿を確認しています。その時は10羽ほどの編隊だったそうです。降り立ちそうな場所を探してみましたが見つからず、そのまま、島を通過してしまったのではないかと考えていました。

しかし、翌23日夕方、ビジターセンター上空を飛ぶ4羽のハクチョウが再度目撃されました。高度的にも低く、今度はどこかに降り立ったはず。24日に池や港などを中心に探しましたが、またしても見つからず。結局夕方に、風上の底土海岸の広場に降り立ったという情報が入り、翌日確認に行ってきました。

今回降り立ったハクチョウは「コハクチョウ」でした。2羽が成鳥で、2羽は嘴がピンクで羽色が少しグレーの幼鳥です。北東の強風に耐えるように、顔を背中に埋めて、丸くなっていました。長旅の疲れか、強風で体がよろけて座り込んでしまう事もありました。近くから犬の声が聞こえてくると「コォーコォー」と幼鳥に注意を促しているようにも見えました。翌25日に行ってみるともう姿はなく、聞いた情報によると24日の夕方にはいなくなったようです。元気を取り戻して、無事に内地にたどり着いていることを祈ります。



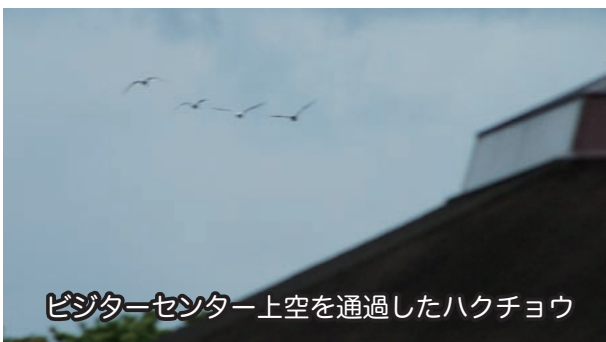
成鳥



ハクチョウが降り立った場所は小石混じりの草地でいくつか水溜まりができる場所でした。



幼鳥



ビジターセンター上空を通過したハクチョウ

八丈島ではコハクチョウが確認されたことは過去数回有り、最近では2006年、2007年に飛来しています。今年は三宅島でもコハクチョウの飛来が確認されていますが、島に渡って来た個体と一緒に飛んできたのかもしれない。

島の中には、ゆっくりと休息・採餌ができる大きな池がありません。昔のように水田が広がっていれば、ゆっくりできたのかもしれない。ハクチョウや水場に降りるカモの仲間にとっては、八丈島の環境はあまり好ましくない場所なのでしょう。そのため長くとどまることがほとんどありません。

「アカコッコ」は日本固有のツグミ科の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

ムシの声・いろいろ

夏が過ぎて気温が下がりはじめると、島でも虫の声がたくさん聞こえるようになってきます。今年はどういうわけか少ないようですが、虫の声を少し集めてみました。

鳴く虫の代表はキリギリスやコオロギの仲間。(島の中では唯一のセミ、ツクツクボウシも) 日が暮れ始めてから鳴くイメージがありますが、昼間にしか鳴かない種類の虫もあります。大きさも 70mm 以上にもなるタイワンクツワムシから 6mm 程のヤマトヒバリなどさまざまです。草むらにうまく隠れて、声はするのに姿が見えないこともよくあります。島では、まだまだ聞こえる虫の声。ぜひ窓を開けていろいろなムシの声を聞いてみてください。

クチキコオロギ



「グリーン・グリーン」と夜になると聞こえてくるクチキコオロギは、日中は岩の割れ目や樹皮の下などに隠れています。

タイワンクツワムシ



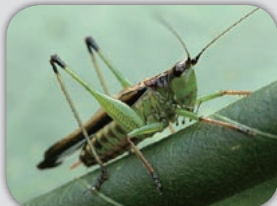
「ギュルルルル」や「ギーギーギー」と夜に大きな声で鳴くタイワンクツワムシ。昔は島にいませんでした。

イソカナタタキ



「チリリリリ」と海岸沿いのハマオモト周辺から聞こえてくるのはイソカナタタキ。鳴き声はするけど姿が見えません。

ササキリ



昼間に「チキチキチキチキチキ」と長く鳴き続けるササキリは、林縁や草丈の高い草地でよく見られます。

ハラオカメコオロギ



「リッリッリッ」と何度も鳴き続けるハラオカメコオロギのオスは顔面が斜めに扁平で、島ではたくさん見られます。

マダラスズ



「ジー・ジー」と鳴くマダラスズは、芝生など背の低い草地で見られます。大きさは 7mm 程で脚のマダラ模様が特徴。

ケラ



「ジーーーーー」と土の中から聞こえてくるケラの声はミミズの声ともいわれていました。灯下にも飛んできます。

シバズ



「ジーーーーー」と長く鳴き続けるシバズは、大きさが 7mm 程、マダラスズと同じような場所で見られます。

八丈島で聞こえる虫の声

クビキリギス (下写真)

♪ ジーーーーー ♪



ホシササキリ

♪ ジリジリジリジリジリ ♪

タイワンウマオイ

♪ シッチョ・シッチョ ♪

ツコムシ

♪ ツツツツジジジ ♪

ヒメクダマキモドキ (下写真)

♪ ピチ・ピチ・ピチ ♪



エンマコオロギ

♪ コロコロリーー ♪

タンボコオロギ

♪ ジッ・ジッ・ジッ ♪

クマコオロギ (下写真)

♪ チルッ・チルッ・チルッ ♪



ツツレサセコオロギ

♪ リリリリリリリリ ♪

クマスズムシ

♪ リューーーーー ♪

ヤマトヒバリ (下写真)

♪ リューリューリュー ♪



フタイロヒバリ

♪ リュリュリュ ♪

ヤチスズ

♪ ジー〜・ジー〜 ♪

カナタタキ

♪ チン・チン・チン ♪

ツクツクボウシ (下写真)

♪ ホーシツクツク ♪



上の 8 種類の虫たちの写真の横にあるバーコードをお手持ちの携帯電話・スマートフォンで読み込むと録音したそれぞれのムシの声が聞こえます。(インターネットに接続するため、音声を聞くにはパケット通信料がかかります) また、PDF ファイルをパソコンでご覧の方はバーコードをクリックするとムシの声が再生されます。

八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 10 月 25 日 (15 時 20 分～ 16 時 30 分) に行いました。

八丈植物公園季節調査 (平成 22 年第 10 回) 実施者, VC 神邊

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			37	ナキリスゲ	実	7	カニクサ	
1	アオツツラフジ	若い実	38	ヌスビトハギ	花と実	8	コハシゴシダ	
2	アオノクマタケラン	実	39	ネズミノオ	花	9	スギナ	
3	アキノノゲシ	蕾	40	ノコンギク	咲き始め	10	タチシノブ	
4	アシタバ	実	41	ハキダメギク	花	11	タマシダ	
5	イガガヤツリ	実	42	ハチジョウアザミ	花と実	12	トラノオシダ	
6	イソテンツキ	実	43	ハチジョウイタドリ	実	13	ナチシケシダ	
7	イヌタデ	花	44	ヒナギキョウ	花と実	14	ナンカイイタシシダ	
8	ウスベニニガナ	花と実	45	ヒナタイノコヅチ	実	15	ノキシノブ	
9	ウリクサ	花	46	ヒメクグ	花	16	ハチジョウカナワラビ	
10	エダウチチヂミザサ	花	47	ヘクソカズラ	若い実	17	ハチジョウシダ	
11	オオバコ	花と実	48	ホソバツルメヒシバ	実	18	ハチジョウベニシダ	
12	オニタビラコ	花	49	メヒシバ	実	19	ハマホラシノブ	
13	オヒシバ	花と実	50	メリケンカルカヤ	蕾	20	ヒトツバ	
14	カヤツリグサ	実	51	ヤマイ	実	21	ヘラシダ	
15	カラムシ	実				22	ホシダ	
16	クグテンツキ	実	木本			23	ホラシノブ	
17	クルマバザクロソウ	花と実	1	イヌビワ	実	24	マツザカシダ	
18	コゴメガヤツリ	花と実	2	オオムラサキシキブ	若い実	25	マツバラン	
19	コゴメスゲ	実	3	ガクアジサイ	実	26	マメヅタ	
20	コセンダングサ	花と実	4	シチトウタラノキ	花	27	ミゾシダ	
21	コニシキソウ	花と実	5	シマクサギ	花と実	28	ヤマイトチシダ	
22	コブナグサ	花	6	スダジイ	実	今回は 10 月 10 日に予定していた調査会が悪天候により中止となったため、行事とは別に神邊解説員が一人で調査を行いました。 雨上がりでヤブ蚊との戦いに終りましたが、シダ植物 28 種を含む 91 種の植物を記録しました。		
23	コミカンソウ	花と実	7	センダン	実			
24	コメヒシバ	花	8	ハゼノキ	実			
25	ザクロソウ	実	9	ヒメユズリハ	実			
26	シマササバラ	実	10	ホルトノキ	実			
27	シマスズメノヒエ	花と実	11	マンリョウ	若い実			
28	ススキ	花	12	ヤブツバキ	実			
29	スズメノヒエ	花と実						
30	セイタカアワダチソウ	花	シダ植物					
31	セイヨウタンポポ	花	1	イシカグマ				
32	タケダグサ	花	2	ウチワゴケ				
33	チチコグサ	花と実	3	オオイタチシダ				
34	チヂミザサ	花	4	オオタニワタリ				
35	ツクシメナモミ	花	5	オクマワラビ				
36	ツルソバ	花	6	オニヤブソテツ				

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、あまり見られない「タテスジコバネコロギス」にスポットを当ててみたいと思います。



タテスジコバネコロギス

Metriogryllacris fasciatus

直翅目コロギス科、八丈島の他では対馬やトカラ列島宝島に分布。

大きさは 25mm 前後、丸い小さな羽があり、前胸背板に黒い帯があります。雌の第 8 腹板に長い突起があるのが大きな特徴です。

樹上性で夜間に活動します。口から糸を吐いて上手に葉を綴った巣を作って、昼間はその中でジッとしています。

2010 11

八丈ビジターセンター プログラムカレンダー

日付の下に書かれている時刻は、八丈島（神湊）の潮の満ち引きの時刻です。
左側が満潮時刻、右側が干潮時刻です。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3 ガイドウォーク	4	5	6 ● ガイドウォーク
	13 : 26 06 : 14 19 : 42	01 : 19 07 : 30 14 : 08 20 : 30	02 : 37 08 : 31 14 : 42 21 : 10	03 : 39 09 : 21 15 : 14 21 : 49	04 : 32 10 : 05 15 : 44 22 : 27	05 : 21 10 : 44 16 : 15 23 : 04
立冬 7 ガイドウォーク 秋の特別行事 「近藤富蔵を訪ねて」	8	9	10	11	12	13 ガイドウォーク
06 : 08 11 : 21 16 : 46 23 : 42	06 : 52 11 : 56 17 : 18	07 : 35 00 : 20 17 : 50 12 : 30	08 : 17 00 : 58 18 : 23 13 : 05	09 : 00 01 : 37 18 : 58 13 : 44	09 : 46 02 : 18 19 : 37 14 : 35	10 : 38 03 : 03 20 : 33 15 : 52
☾ 14 ガイドウォーク 植物公園 季節調査会	15	16	17	18	19	20 ガイドウォーク
11 : 39 03 : 59 22 : 22 17 : 45	12 : 37 05 : 12 19 : 14	00 : 45 06 : 35 13 : 24 20 : 05	02 : 16 07 : 47 14 : 02 20 : 42	03 : 14 08 : 42 14 : 35 21 : 15	03 : 59 09 : 26 15 : 05 21 : 47	04 : 39 10 : 04 15 : 34 22 : 19
21 ガイドウォーク 秋の特別行事 「植物標本の作り方」 「生物多様性と植物標本の意義」	○小雪 22	23 ガイドウォーク	24	25	26	27 ガイドウォーク 八丈学講座 「冬虫夏草の不思議」
05 : 16 10 : 38 16 : 03 22 : 52	05 : 54 11 : 11 16 : 34 23 : 27	06 : 32 11 : 44 17 : 06	07 : 12 00 : 04 17 : 40 12 : 19	07 : 53 00 : 44 18 : 19 12 : 59	08 : 38 01 : 27 19 : 03 13 : 45	09 : 25 02 : 14 19 : 59 14 : 44
28 ガイドウォーク	☾ 29	30				
10 : 16 03 : 06 21 : 17 16 : 03	11 : 10 04 : 07 23 : 11 17 : 36	12 : 04 05 : 17 18 : 57				この色の日 は特別行事 があります

イベントプログラム

植物公園季節調査会

植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化と一緒に感じましょう！
11 / 14 (13 : 30 ~ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

東京都文化財ウィーク特別行事 「近藤富蔵を訪ねて」

東京都文化財ウィークに合わせた行事で、流人・近藤富蔵の功績を訪ねて歩きます。
11 / 7 (9 : 30 ~ 約6時間) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：50円（保険代） 定員：20名

秋の特別行事 「植物標本の作り方」

首都大学 加藤英寿氏を講師に招き、植物公園内で植物標本の採集のしかたと標本作製の基本を学ぶ体験教室。
11 / 21 (13 : 30 ~ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：20名

秋の特別行事 「生物多様性と植物標本の意義」

首都大学 牧野標本館の加藤英寿氏を講師に招き、生物多様性と植物標本の意義についての講演会です。
11 / 21 (19 : 30 ~ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 参加費：無料 定員：60名

八丈学講座 「冬虫夏草の不思議」

毎月行っている八丈学講座。今月は、虫に付く菌類、冬虫夏草のお話です。
11 / 27 (13 : 30 ~ 約1時間半) 中学生以上
ビジターセンター集合・解散 無料 定員：15名

ビデオプログラム

10 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

11 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

14 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

15 : 00 ~ おじゃりやれ 八丈島

16 : 00 ~ 八丈・海・生きものたち

上記以外での上映は予約にて可能です

東京都八丈ビジターセンター 2010.11.1 第114号

開館時間 9 : 00 ~ 16 : 45 年中無休（入場無料）

〒100-1401

東京都八丈島八丈町大賀郷2843

電話：04996-2-4811 Fax：04996-2-4888

編集後記

三宅島アカコッコ館のHPを見ると大路池のコハクチョウは23日に2羽が飛来し、29日には5羽増えて7羽になったそうです。八丈島の4羽のコハクチョウと数が合わないのが別個体と思われます。島にいたコハクチョウはいったい何処に行ったのでしょうか？（高）